

# 人権だより

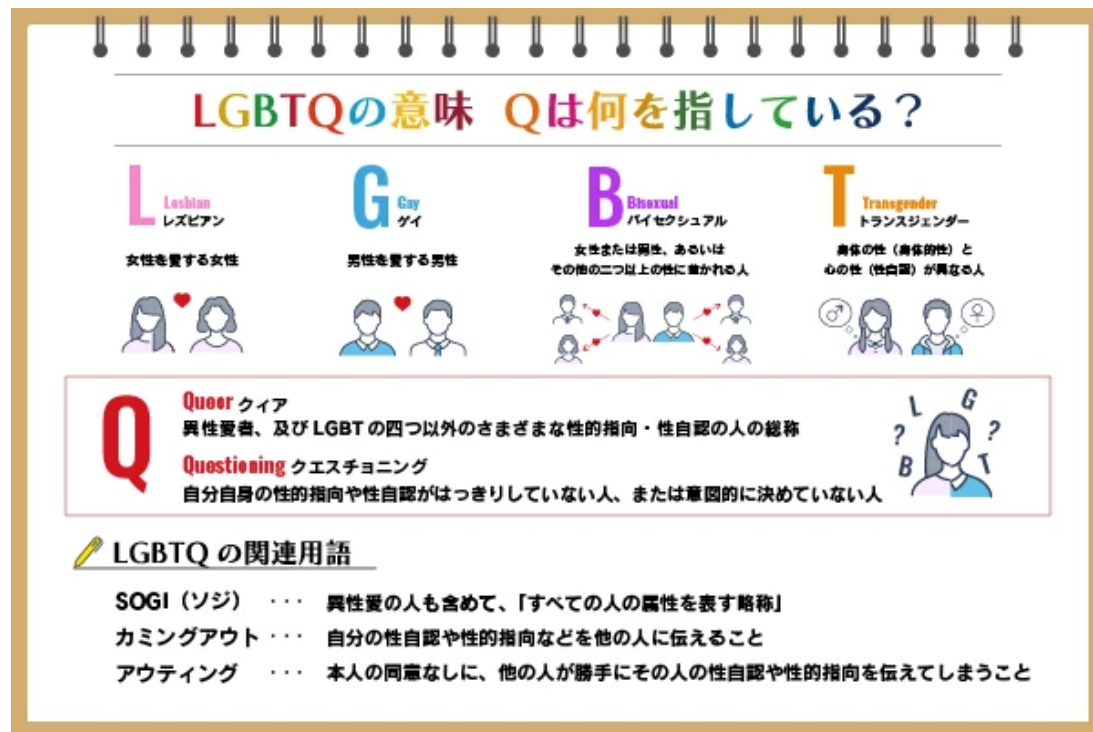
市川市立第三中学校  
令和7年6月2日発行  
(第3号)

考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心

## 6月はプライド月間（Pride Month）です

人権問題を取り上げる際には必ず入ってくる『LGBTQ』。今月は、そんな性の多様性について

称え、啓発のための様々な取り組みが行われます。あらためて、LGBTQについて学び直しましょう。



（朝日新聞デジタルより引用）

日本のLGBT人口は全人口のうちの3%～8%になるという調査結果もあるようです。周りに

「いない」のではなく、なかなか「言えない」のかもしれませんが。そういった人たちへの正しい態

度とは、正しい向き合い方とは何でしょうか。これを機会に考えてみましょう。

## SOSミニレターを知っていますか？

学校でいじめを受けている。部活動で暴言・暴力を受けている。

親や兄弟から叩かれたりしている。SNSやインターネットで悪口を書き込まれたなど。

悩みを抱えているけれど、周りの人に相談しにくく、どうしていいかわからない・・・

そんなときには「こどもの人権SOSミニレター」を利用して相談してください。



「こどもの人権SOSミニレター」に相談したいことを書いて、ポストに投函すると（切手不要）、最寄りの法務局に届きます。人権擁護委員や法務局職員が、希望する連絡方法（手紙・電話）で必ず返信をします。

ミニレターは、毎年、5月～7月の間に学校で配られています。保健室や図書室、地域の図書館に置いている場合もあります。すぐにほしいときには、0120-007-110（こどもの人権110番・通話料無料）に電話をすれば、ミニレターを送ってくれます。

法務省 HP より

皆さんに気をつけて欲しいのは、自分の辛い気持ちや苦しい気持ちを抱え込みすぎないことです。どんなに強い人でも、自分の力だけでできることは限られています。それは、中学生の皆さんに限らず、保護者の方や先生方などの大人もそうです。担任の先生や学年の先生、同級生や先輩、大人であれば職場の同僚など、話しやすい人に少し相談してみるだけでも、気持ちも軽くなるかもしれません。また、相談しやすい関係性を作っておくことで、何かあったら助け合える仲間になれるのかもしれませんね。